

おりもとだより

2026年
秋号
vol.59



豊中 織元®

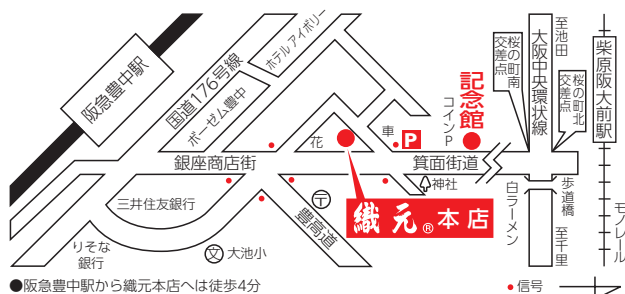
炎景あまつさえ残って衣なお重し

晩涼ひそかに到って竹むしろ先ず知る (紀長谷雄)

平安の昔に詠まれた秋の気配をわずかに感じる繊細な心は
21世紀の現代の私たちにも確かに通じています

夏物から単衣 そして袷へと 周りの景色の変化とともに
きものをお召しになる楽しみがいっそう深まる季節になります

この時季ならではの装いのお手伝いをぜひ当店で



〒560-0021 豊中市本町4-1-8 TEL 06-6849-5298 (代) FAX 06-6852-1021
<http://www.orimoto-t.co.jp>



国宝「玄奘三蔵絵」
絵巻の世界観を
藤田美術館のご協力のもと
豊中織元で半年かけて
作り上げたお着物
家庭画報にて特集されました



優しい卵色の
家紋つくし小紋
静かな光沢の洒落袋帯
軽やかなワンピース感覚で



稲垣稔次郎の霞文様小紋
欧州唐草文の織名古屋帯
洗練された古典柄で
お茶会や同窓会へ



幸福感のある大人ピンク小紋
ティファニーブルーの
葡萄の名古屋帯
ワインを楽しむ集いへ



美しい色遣いの霞を
紬地に染めた着物
木版更紗の染め帯
工芸的な装いで秋の美術館に



凛とした濃地の小紋には
辻ヶ花文様が扇面に
描かれています
ボルドーカラーの帯で
ノールな装い

七五三おめでとうございます



お客様から

娘の7歳のお祝いでご相談させていただいた際
最初にご提案いただいたピンク地の飛び小紋に
母も私も一目で心惹かれました
可愛らしさの中に落ち着きもあり
十三参りにも使える上品な色合いでとても気に入っています
また私が三十年前に七五三で締めた帯をつくり帯として
素敵に仕立て直していただきました
丁寧なアドバイスとご対応のおかげで
心から満足のいく七五三のお祝いとなり
家族にとって大切な思い出になりました



軽やかなレモン色に
花更紗文の付け下げ
ラベンダー色がアクセントの
キラキラの袋帯
晴れやかな気持ちを
盛り上げてくれる装い

繊細で雅に文箱を表した
ニュアンスピンクの着物
人間国宝・北村武資の帯
麗しく控えめなコーディネート
お茶会やお慶びのお席に



きものと出逢いと



お客様から

自分ではなかなか選ばない色でしたが
織元さんに勤めて頂いて袖を通してみると
とても新鮮で思っていた以上に大変気に入りました
新しい自分を引き出して頂いたようで
素敵な一枚との出会いに感謝しています

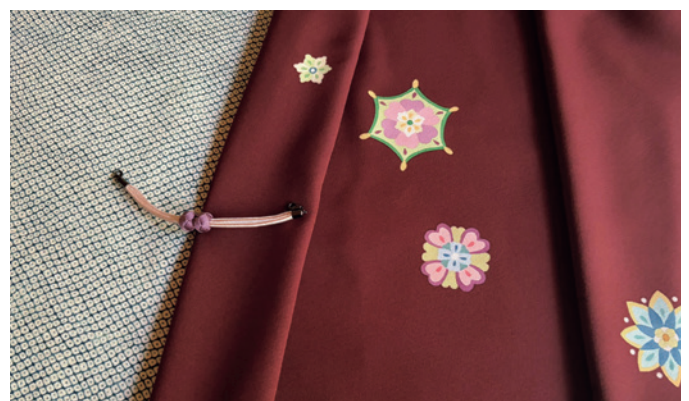
初めての方、お子様も大歓迎 『喫茶去』のご案内

三畳台目の茶室
「無端庵」での茶道体験
ゆったりと心落ち着く空間で一服
肩肘張らずにお茶の世界へ
お着物でご参加いただけると
幸いです

10月29日(木)
10月31日(土)
11時～ 13時半～ 15時半～
参加費1,500円 要予約



おしゃれな羽織でおでかけ



家にある小紋を羽織にお仕立て直し出来ます ご相談くださいませ

織元 着方教室

受講料 6,000円／4回
ところ 織元記念館
とき 毎週木曜日・土曜日
・10時～12時・14時～16時



orimoto.toyonaka

